

③業務の実施方針 | 設計段階、工事段階について、チーム編成、各担当者の能力や実績・資格

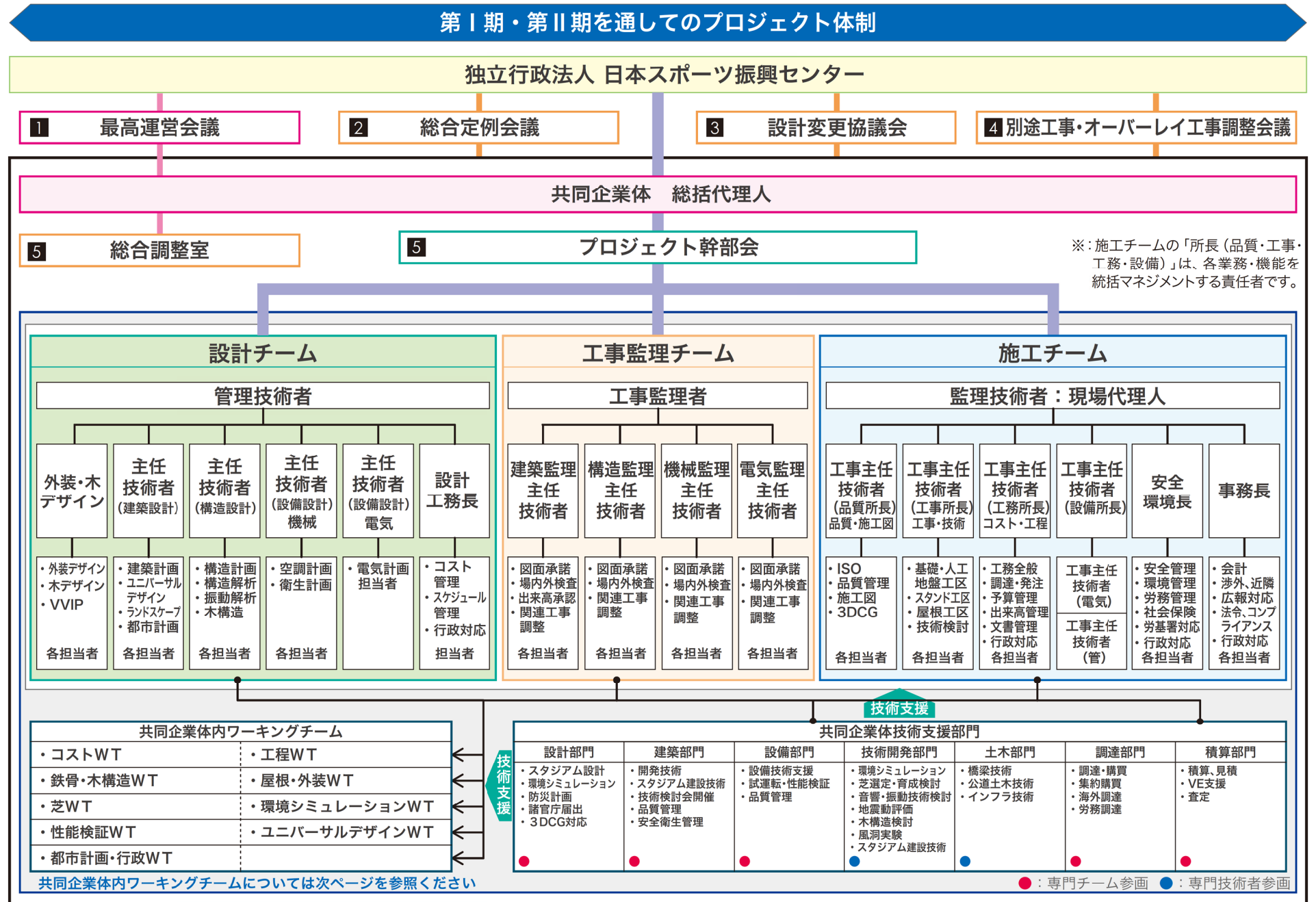
スタジアム建設の高い技術力を持つメンバーが、設計段階から建物完成までプロジェクトに参加します

1 チーム編成の特徴

1-1 スタジアム等の設計・施工の経験者を揃えたチームを構成

- 主要担当者にはスタジアム・大規模再開発・大型複合施設の経験者を配置します。

担当者	能力	資格	実績
総括代理人	・大空間（アリーナ）、再開発など大規模建築のプロジェクトマネージャーとしてのプロジェクトマネジメント力	・一級建築士 ・1級建築施工管理技士 ・監理技術者資格 ・労働安全コンサルタント	・さいたまスーパーアリーナ ・アオーレ長岡 ・東京スカイツリータウンクエストード ・ミキモト銀座2丁目ビル
設計管理技術者	・ドーム、スタジアム建築の企画・設計 ・大空間建築（空港ターミナル、格納庫等）の企画・設計	・一級建築士 ・管理建築士 ・APEC アーキテクト	・さいたまスーパーアリーナ ・しもぎた克雪ドーム ・清水文化会館マリナート
主任技術者（建築設計）	・大空間建築（スタジアム等）、大規模公共建築の企画・設計	・一級建築士 ・JIA登録建築家 ・CASBEE評価員	・埼玉県営スタジアム2002 ・新潟県立野球場 ・多摩スポーツセンター
主任技術者（構造設計）	・ドーム、スタジアムなどの大空間構造に関する構造設計 ・免震・制振を含む耐震設計	・一級建築士 ・構造設計一級建築士 ・JSCA建築構造士	・さいたまスーパーアリーナ ・しもぎた克雪ドーム ・実践女子学園渋谷校
主任技術者（設備設計:電気）	・大規模建築に関する電気設備設計	・建築設備士 ・第二種電気主任技術者	・武蔵大学有明キャンパス ・K社多摩アータセンター ・UDトラック本社ビル
主任技術者（設備設計:機械）	・スタジアム、大空間建築に関する設備設計	・設備設計一級建築士 ・建築設備士	・ロッテシティホテル錦糸町 ・しもぎた克雪ドーム ・品川プリンスアクアスタジアム
工事監理者	・大空間建築（スタジアム等）の設計監理	・一級建築士 ・構造設計一級建築士 ・JSCA建築構造士	・埼玉県営スタジアム2002 ・名古屋市長総合体育館 ・鴨池公園水泳プール
建築監理主任技術者	・大空間建築（研修センター等）の建築工事監理	・一級建築士	・新潟県立野球場 ・上田市交流文化芸術センター ・松本市東部学校給食センター
構造監理主任技術者	・大空間建築・大規模建築（スタジアム・体育館等）の構造工事監理	・一級建築士 ・構造設計一級建築士 ・建築構造士	・J.R.東海総合社員研修センター ・新潟県立野球場 ・産総研中国センター本館庁舎
電気設備監理主任技術者	・大空間建築（体育館・空港ターミナル・格納庫）の電気設備工事監理	・建築設備士 ・消防設備士甲種4類	・新潟県立野球場 ・宮崎県総合武道館 ・東京国際空港・第2旅客ターミナル
機械設備監理主任技術者	・大空間建築（スタジアム・体育館等）の電気設備工事監理	・一級建築士 ・設備設計一級建築士 ・建築設備士	・町田市総合体育館 ・新潟県立野球場 ・滋賀県立アイスアリーナ
監理技術者現場代理人	・大型複合ビル建設工事の作業所長、監理技術者等としての施工管理およびプロジェクト管理	・一級建築士 ・1級建築施工管理技士 ・監理技術者資格	・御茶ノ水ソラシティ ・三菱重工品川本社ビル ・オリナスタワー
工事主任技術者（工務所長）	・大型再開発事業建設工事の監理技術者としての施工管理およびプロジェクト管理	・一級建築士 ・1級建築施工管理技士 ・監理技術者資格	・ライズシティ池袋 ・エアライズタワー ・平河町森タワー ・ワレスタワー
工事主任技術者（工事所長）	・大型再開発・競技場（スタジアム）建設工事の監理技術者としての施工管理およびプロジェクト管理	・一級建築士 ・1級建築施工管理技士 ・監理技術者資格	・武蔵野の森競技場 ・エビスパルビル ・ラトゥール新宿グランド
工事主任技術者（品質所長）	・大型複合ビル建設や大空間（空港ターミナル）建設工事の監理技術者としての施工管理およびプロジェクト管理	・一級建築士 ・1級建築施工管理技士 ・監理技術者資格	・鉄鋼ビルディング ・大手町タワー ・東京国際空港 ・第2旅客ターミナル
工事主任技術者（設備所長）	・大空間（空港ターミナル）建設工事の設備工事管理およびプロジェクト管理	・建築設備士 ・1級管工事施工管理技士 ・監理技術者資格	・東京国際空港国際線旅客ターミナルビル ・カタール新ドハ国際空港 ・旅客ターミナル
工事主任技術者（電気）	・大規模オフィス・病院・生産施設等の設備工事管理	・建築設備士 ・1級電気工事施工管理技士 ・監理技術者資格	・福岡大学筑紫病院 ・東京エレクトロン九州志事業所 ・熊本TEC2号棟
工事主任技術者（管）	・大規模商業施設・生産施設等の設備工事管理	・建築設備士 ・1級管工事施工管理技士 ・監理技術者資格	・東海大学湘南校舎18号館 ・北里第一三共ワクチンC棟 ・アリオ橋本



※：施工チームの「所長（品質・工事・工務・設備）」は、各業務・機能を統括マネジメントする責任者です。

1 最高運営会議の開催運営

- 発注者責任者と総括代理人で構成する最高運営会議を設置し、コストや工期に大きく影響する懸案事項について情報共有し、早期の解決を図ります。
- 工程に影響を与えないために、最高運営会議での決定事項をプロジェクト関係者に確実に伝達します。

2 総合定例会議（関係者協議会）の開催運営

- 総括代理人は総合定例会議を1回/月開催し、発注者に業務の実施状況を報告します。また、プロジェクトの懸案事項を共有し、協議の上で方針を決定します。

3 設計変更協議会の開催運営

- 第1期事業期間は管理技術者が、第2期事業期間は工事監理者が「設計変更協議会」を開催運営し、発注者要望を含む設計変更について発注者と協議調整を行います。
- コストと工期に大きく影響する設計変更については、総括代理人と発注者責任者も出席し、早期に方針を決定します。
- 設計変更は設計変更協議会で一元的に管理するルールとします。

4 別途工事・オーバーレイ工事調整会議の開催運営

- 本事業においては内装監理室の機能を担う部署が必要と思われます。担当者を選任し、施工図および工程に係る調整について発注者に協力します。

5 総合調整室、プロジェクト幹部会の位置付け

- 総合調整室及びプロジェクト幹部会は業務の実施方針（6/6）を参照